

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	その他	授業の方法	講義演習
科目名	在宅看護概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2学年		学期及び曜時限	後期	教室名	新館2階、3階
担当教員	鬼頭 浩美 圓尾 千絵	実務経験と その関連資格	看護師 介護支援専門員			
《授業科目における学習内容》						
①在宅看護の変遷やその社会背景と在宅看護の目的・理念。②在宅看護の対象者の特性と支援のあり方、支援の基盤となる訪問看護制度。③在宅ケアにおけるケアマネジメントや地域包括ケアシステムの基本、関係機関・職種との連携の必要性、社会資源。						
《成績評価の方法と基準》						
授業出席状況、グループワークへの参加状況、課題⇒30% 終講試験⇒70%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ナーシンググラフィカ 地域療法を支えるケア 在宅看護論 メディカ出版 公衆衛生が見える 2020-2021 メディックメディア						
《授業外における学習方法》						
事前にテキストの該当頁を熟読し、理解できない言葉は調べて授業に臨む。また既習科目である社会保障学・公衆衛生学・老年看護学の関連箇所を復習しておく。						
《履修に当たっての留意点》						
その人が望む暮らしをできる限り可能にするために、看護が果たす役割を真剣に考えてみましょう。授業順序、内容が変更することがあります。						
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容		
第1回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	在宅看護の変遷とその社会的背景について説明できる	テキスト PP	テキストP12-31を読み、わからない言葉は調べておく		
	各コマにおける授業予定	1)在宅看護をめぐる社会的背景 2)在宅看護の変遷				
第2回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	在宅看護の目的と基本理念、倫理的問題について考えることができる	テキスト PP DVD	テキストP32-39を読み、用語の定義を調べておく		
	各コマにおける授業予定	1)在宅看護の基盤となる基本理念とその概念 2)在宅看護に特有の問題を倫理的問題				
第3回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	在宅看護の対象者の特性とその支援の基本を理解できる	テキスト PP	テキストP42-51を読み、わからない言葉は調べておく		
	各コマにおける授業予定	1)在宅看護の対象者の特徴 2)在宅療養の成立要件と在宅療養開始時に必要な支援				
第4回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	療養者を介護する家族の理解と家族支援のポイントについて説明できる	テキスト PP	テキストP52-66を読み、わからない言葉は調べておく		
	各コマにおける授業予定	1)在宅療養の場における家族の捉え方 2)在宅における家族支援				
第5回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	地域包括ケアシステムについての概要と看護職の役割を説明できる	テキスト PP	テキストP70-76を読み、わからない言葉は調べておく 地域包括ケアシステムの概要を調べておく		
	各コマにおける授業予定	1)地域包括ケアシステムとは 2)地域包括支援センター				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	療養の場の移行に伴う看護と地域包括ケアシステムにおける多職種・多機関連携の必要性を述べられる	テキスト PP	テキストP77-94を読みわからない言葉は調べておく 在宅療養を支える多職種の資格・業務内容を調べておく
	各コマにおける授業予定	1) 療養の場の再考の必要性とその支援・調整 2) 在宅療養を支える多職種の専門性と看護の役割 3) 多職種連携・地域連携の必要性		
第7回	授業を通じての到達目標	在宅ケアを支える制度や社会資源を調べることができる①	テキスト PP 公衆衛生が見える	法律や制度、社会資源について既習科目を復習し理解してく
	各コマにおける授業予定	医療保険制度、後期高齢者医療保険制度、介護保険法、生活保護法、難病法、障がい者に関する法律、権利擁護子どもの在宅療養を支える社会資源、高齢者施設		
第8回	授業を通じての到達目標	在宅ケアを支える制度や社会資源を調べることができる②	テキスト PP 公衆衛生が見える	法律や制度、社会資源について既習科目を復習し理解してく
	各コマにおける授業予定	医療保険制度、後期高齢者医療保険制度、介護保険法、生活保護法、難病法、障がい者に関する法律、権利擁護子どもの在宅療養を支える社会資源、高齢者施設		
第9回	授業を通じての到達目標	在宅ケアを支える制度や社会資源を説明できる①	テキスト PP 公衆衛生が見える	法律や制度、社会資源について既習科目を復習し理解してく
	各コマにおける授業予定	医療保険制度・後期高齢者医療保険制度、介護保険法、生活保護法		
第10回	授業を通じての到達目標	在宅ケアを支える制度や社会資源を説明できる②	テキスト PP 公衆衛生が見える	法律や制度、社会資源について既習科目を復習し理解してく
	各コマにおける授業予定	難病法、障がい者に関する法律、権利擁護子どもの在宅療養を支える社会資源、高齢者施設		
第11回	授業を通じての到達目標	訪問看護制度の基本が説明できる	テキスト PP	テキストP164-191を読みわからない言葉は調べておく
	各コマにおける授業予定	1) 訪問看護の特徴 2) 訪問看護ステーションの開設基準・管理・運営 3) 訪問看護サービスの展開・記録		
第12回	授業を通じての到達目標	訪問看護ステーションにおける看護活動について説明できる	テキスト PP	グループごとに訪問看護ステーションのパンフレットを作成し、プレゼンテーションできる準備をしておく
	各コマにおける授業予定	訪問看護ステーションの利用者への紹介用パンフレットを作成しステーションの役割や活動内容を学ぶ。		
第13回	授業を通じての到達目標	在宅看護におけるケアマネジメントについて考えることができる	テキスト PP GW	テキストP95-107を読みわからない言葉は調べておく
	各コマにおける授業予定	1) ケアマネジメントの過程 2) ケアマネジメントの実践		
第14回	授業を通じての到達目標	在宅看護における安全と危機管理について説明できる	テキスト PP	テキストP194-204を読みわからない言葉は調べておく
	各コマにおける授業予定	1) 在宅看護におけるリスク 2) 在宅での日常生活における安全管理 3) 災害時における危機管理		
第15回	授業を通じての到達目標	「地域で生活する」を支える看護について考えることができる。	テキスト PP DVD	
	各コマにおける授業予定	1) まちの保健室など、地域住民の中での看護の役割について考える		